

維納市にける幼稚園に就いて

在ウキン 大阪自動幼稚園主事 小山 秀子

歐米に於ける幼稚園や子供に關する諸問題に就いて、そと、覗いて見たいと云ふ希望の許にやつて來たいの一番が此ウキンです。敗戦國の事として萬事疲弊はして居るが教育事業や社會事業はさすがに古い都だけあつて馬鹿にはなりません。市内五十餘ヶ所の市立十四五の私立幼稚園を持つて居て市廳に特に子供課を置き市立學校總務理學博士フイリツプ、フランコウスキー氏を其課長として据えてある位です。其上、氏は又此の市に特設してある保姆養成にも教鞭を取つて居て頗る斯道には明い見識と確固たる主義を持つて居られる様です。私は日本公使館から特に頼んで貰つたおかげ

で珍客としてわざわざ市内目貫の幼稚園の案内を受けたのみならず現在の市經營の幼稚園に關する意見と實行の有様を纏めた氏の著書の原稿を未だ發行前なるにもかかはらず手輕に外國人である私に貸し與へて呉られました。丁度良い人を得て其を譯し得ましたので會員方の御參考にもと送ります。但し此市には非常にセムシ病が多いと云ふ事を前以て申し上げて置きます」。

ウキン市幼稚園

ウキンの子供達は現在非常に窮乏の極に達して居る、激烈な痛々しい生存競争や歐洲大戦の結果がしからしめたのであるか其を擁護してやる事は

あらゆる他の社會擁護の中心點で益々幼稚園の増設を必要とするわけである。

義務教育の年齢に達すれば全部公立の小學校に入學させるが其と同様に未だ、これに達しない幼兒を残りなく幼稚園に收容する事は正に適當の要求である。併しこれを遺憾なく充實させると云ふ事は多大の經費と勞力を必要とするが社會の幸福を増進さすと云ふ點に於て深く考へて見ねばならぬ事である。

幼兒を幼稚園に入れると云ふは唯此を保護するお守りするだけでなく進んで將來の爲に善良な教育を施すのが保育の最後の目的で無ればならぬ。尙且小學校の豫備教育でなく寧ろ幼兒其者の持つて居る個性を啓發し指導する即ち其幼兒は技術的に美術的に又社會的に如何なる趣味、才能を持つて居るかと云ふ事を探究し其長ずる所に向つて自然に進まさせねばならぬ。幼兒の藝術的能力や幼兒

の心中に潜んでゐる社會的本能を觀察し得る機會を持つて居る人は幼稚園が眞に子供の保育機關であり幼兒を適當に養育する場所である事を了解する事が出来るであらう。故に成るべく幼稚園の完成を期すると云ふ事はこの意味からでも公共團體たる一般市民の義務である。

一、幼稚園問題の根本義

此市の公立幼稚園は少年監督課に屬し教育上の指導は教育課のカーネル博士が力を入れて居る又幼稚園側から選抜された委員と園醫等が會合して實際問題を討論し實行に移る。これを衛生學上社會政策上、教育學上の三から論じる。

A 幼稚園の衛生的社會政策上の意義

幼い子供に對し七面倒な監督をする事は或時代までは悪い事に思はれて居た、併し乳兒の死亡率の大である事を恐れ尙小學校時代の悪習慣や體質の不良は卒業後社會に於ける勞働能力を減じ延い

ては國民經濟に其影響を及ぼす事を恐れると共に二歳より六歳までの幼児にもより以上の注意を拂はねばならぬ、數字の示す所に依つても死亡率は小學校時代に倍し病氣に罹り易い事をも明に示して居る。其中で特に樞僂病と結核病について云へば大てい幼児時代に最其數を多くして居る、セムシ病の如きは幼児五萬人中に最重きもの五千人、中庸なもの四千人、軽いものを加へれば勞働者大幼稚園で調べると其八十%は此に變形すると確定する事が出来る。又結核病はこれも下級生活者の幼児ではあるが其五-%は同病菌による傳染を受けて居る。此等は必ず「セムシ」に又結核病に全部なると云ふのではないが幼児時代に其萌芽を發して居ると考へねばならぬ。

さればこれを撲滅して豫防するには量と質に於て充分なる營養を與へ合理的に幼児を保育するを最必要とする所で、吾人が幼稚園業をするについ

て重大な位置を占めて居るのである。委敷云へば。一、幼児の母が其職業に安んずる爲代りに保育をしてやる。

二、母が子供を保育する知識を缺いて居るから。

三、合理的に保育する爲に。

此等の施設しをして救濟せんとするは一つの公共團の義務であり又目的であらねばならぬ。其方法については拘束的保護法「家庭から幼児を離して幼稚園に伴ふ」開放的保護法「幼児は家庭に居らしめて出張して不正を矯正する」、半拘束保護法「晝間幼稚園に伴ひ夕家庭に歸らす」、現今ではこの半拘束保護法を幼稚園に於て重に實行し、ウキンでは國民幼稚園と名づけて居る。

B、幼稚園の教育的意義

人類の精神上並に習慣上の發達が如何に幼児の心理に影響するか、殊に都市の幼児は其心意に及ぼす結果の大なるかは吾人の知る所である。故に

之を適當に指導し開發して行くには専門的の知識を持つた指導者が必要である。又家庭で我儘をすと云ふ事は多勢の子供を知らぬからで社會的觀念に目醒めぬからである。此意味から幼稚園は學校教師的の經營法は絶対に排除せねばならぬ。即ち幼稚園は小學校ではない幼兒の住家でなくてはならぬ。其住家で幼兒の精神上並に肉體上の糧が意のままに與へられ次第に進歩せしめ且社會的觀念を目醒め發達せしめて行くのが幼稚園としての主要な目的である。

二、公共幼稚園は如何なる事をするか

(A) 公共幼稚園勤務規則

(イ) 國民幼稚園 (朝七時ヨリ 夕六時まで)

(ロ) 普通幼稚園 (朝八時より 十二時まで)

但國民普通共に同じ幼稚園にありて親の財力に依つて全く保育料を支拂はぬもの、半額又は三分の一支拂ひのもの等の別あり。普通幼稚園兒は貧

困ならざる幼兒にして食事も給せられが同組中にあつても食事をせず十二時に帰宅し一週三十四錢を支拂ふ

この貧富の差は區役所にて取調べらる

日課 (國民幼稚園)

- 1、午前七時働きに行く母親子供を連して來る
 - 2、幼兒集會場で遊ぶ
 - 3、保育 (1の組は二歳から三歳、2の組は三歳から五歳、3の組は五歳から六歳)
 - 4、十一時晝食
 - 5、十二時より二時まで靜止睡眠
 - 6、二時より五時まで保育
 - 7、五時より集會場にて母親をまつ
- (B) ウェン幼稚園の週案の一例
- イ年長組

- 1 點檢、2 數へ歌、3 言語練習 (冬の日に) 4 茶話
- (子供に云はす) 5、歌汽車が來る 6、話 (約束)

7 粘土細工、8 製作(雪球)、9 (雪達摩)、10 建築(家とベット) 11 積木遊、12 遊戯(行進曲)

保育に對する保母の態度は自由意志により一週間の計畫を週の始に立てる

尙子供は野外に遊ばすを本意とするも雨天等やむを得ざる時は室内に入る

(C) 食事、休息、醫學的施設

(イ) 食事は朝、晝、四時の三回に與へ量を少なく營養價の大なるものを撰ぶ尙幼兒の一日の主要カロリーの $\frac{2}{3}$ を園内にて與へ、「家よりは一切食物を持參せしめず食物献立の一例として

朝 晝 四時

月曜、牛乳コ、ア、割麥のかゆ、牛乳とパン
火曜、牛乳コ、ア、シチュー、パン
水曜、牛乳コ、ア、トマトかゆ、バタとパン
木曜、牛乳コ、ア、焼芋かゆ、ビスケット
金曜、牛乳コ、ア、焼豆かゆ、キクパン

土曜、牛乳コ、ア、肉のかゆ、パン

() 休息

十二時より二時まで會集場で眠らす、ベット上毛布並に溫度採光に充分注意する事

() 醫學的設備

- 1、公立醫診察四週に一度(弱い子は幾度でも)
- 2、健康表(營養狀態、内臟疾患の有無)
- 3、診察日は母親醫師に子供について相談す
- 4、母親來られざる時は保母注意す
- 5 時に弱き子を集め其季郊外へ連れ行き養生さす
- 6 醫師は幼稚園の衛生狀態を視察し保育の衛生的なるか否かを調べる義務と權利を有す

(D) 幼稚園勤務職員

イ園長一名(保母中より選り勤務時間一週三十六時間、内五時間乃至三時間は教育準備時間として勉強研究す

ロ保母、組數だけの數を置き給料初給六十圓三十

五年續勤すれば百二十圓となる

ロ 小者、若干各雜用をなし月給五十五圓より、園長を除く外の者の勤務時間は午前七時より夕六時迄但し勉強時間一週五時間あり、休憩時間は午前午後とも三十分間宛（この時は二組を一組に合成し一保姆これを受け他は休む、又一保姆の受持つ幼児数は三十人以上四十人迄）

(E) 保姆教育

國立保姆教育所あり入學資格は國立女學校三年卒業程度入學後二ケ年修業す。これを教ふる人は中等學校教員資格者

(F) 保姆の研究經過

- 一 ヶ月一度の質問日を持ち研究す。課目は
- 1 幼稚園衛生につき（醫者に）
- 2 保育に對する國民教育的價值（市廳へ）
- 3 モンテソリー組織に對する討論
- 4 モンテソリー組織

5 幼兒畫につき

6 祭と祭の研究につき

7 初年兒の取扱ひにつき

8 幼兒の體力につき

9 幼兒の遊戯につき

10 手工能力につき

其他一ヶ月一度園長會議あり、市役所教育課員同席上種々討論し各幼稚園にて保育の試演をなし批評會に開く

三、半年に一組に與へる消耗品（市廳より）

- (1) 二キロ積木製箱付(2) 同三角體箱付(3) 同板木(4) 十五キロ畫紙(5) 鉛筆ケズリ(6) 畫本五冊(7) 白紙板一色板一(8) 粘土三キロ(9) 掛圖三枚(10) 大木箱二(11) 着色ドミノ三十(12) 色紙一キロ(13) 木製スキ十個(14) 汽車五、皮製フットボー
- ルーゴム毬三(15) 押車二、計量器三(16) 水サシ一砂箱十